

# ガスシステム改革の更なる発展へのお願い

～ 新規参入者が直面している課題から～

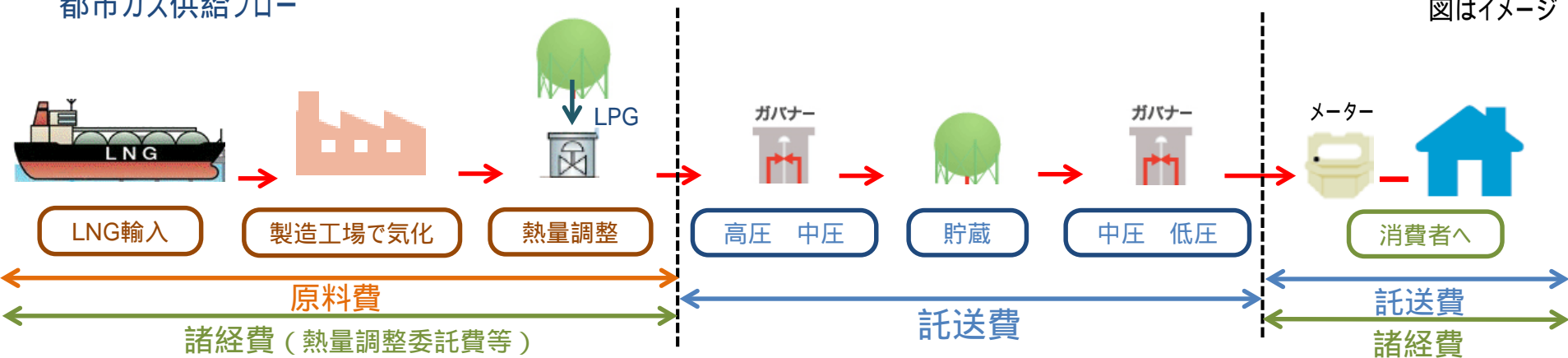
2018年2月27日

日本瓦斯株式会社

# 1. 託送業務原価構成の見直しと託送費比率の適正化

都市ガス供給フロー

図はイメージ



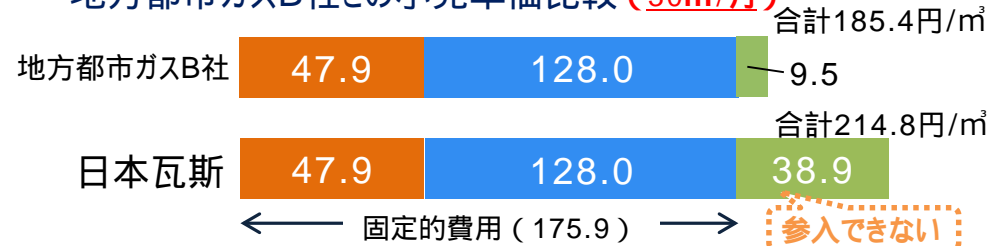
大手都市ガスA社との小売単価比較 (30m<sup>3</sup>/月)

地方都市ガスB社との小売単価比較 (30m<sup>3</sup>/月)

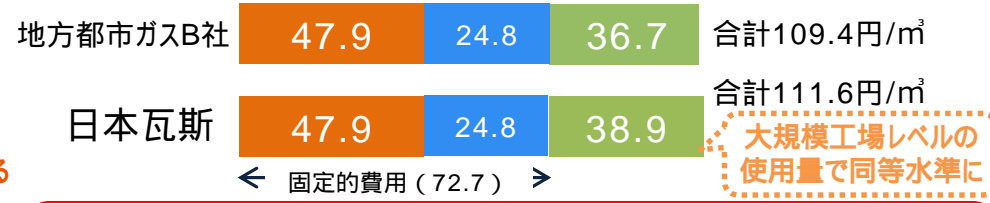
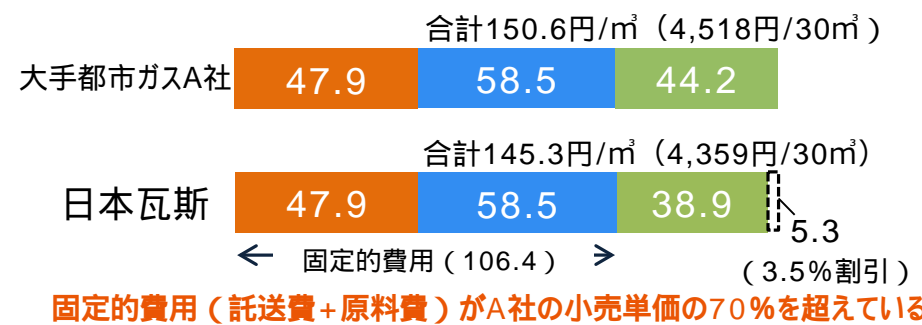
[算出条件]

■ 原料費 ■ 託送費 ■ 諸経費

原料費：(57,250円/t (平均原料価格) + 1,860円 (石石税)) / 100 × 0.081  
 託送費：各社約款 諸経費：小売単価 - (原料費 + 託送費) 消費税抜表示



地方都市ガスB社との小売単価比較 (10,000m<sup>3</sup>/月)



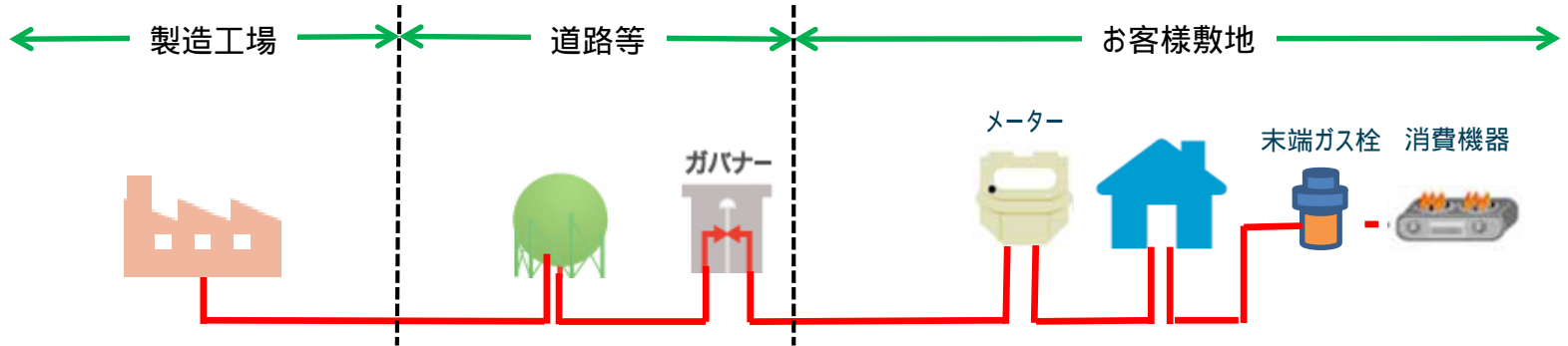
託送費にかかる業務等の一部を  
小売経費にかかる業務に移行してほしい

託送費の個別査定に加え、ガス使用量によってばらつきが生じて  
いる小売単価と託送費の比率を整えてほしい

# 2. 内管工事市場の自由化

現在の保安責任と工事施工範囲

図はイメージ



( ) 保安責任：ガス事業法第61条に規定されるガス工作物の技術基準適合維持義務

保安責任	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者		ガス小売事業者	保安周知 消費機器調査 緊急保安
工事施工範囲	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者	一般ガス導管事業者	自由化	

新規参入者（日本瓦斯等ガス小売事業者）が直面している課題

都市ガス小売全面自由化に伴い、お客様をはじめ、大家様、ハウスメーカー、不動産業者等、多くの方からお客様敷地内の工事は自由化されないのか？日本瓦斯でできないのか？という声を多数いただくものの、現状は保安責任が一般ガス導管事業者にあり、一般ガス導管事業者でなければお客様敷地内であっても工事をすることができず、お断りしている状況

一般ガス導管事業者から工事を受注する場合、一般ガス導管事業者のコントロール下にあり、材料の仕入先、仕入価格、お客さまへの売値等が決まっているため、価格差が生じず、お客様敷地内設備は所有権（ガスメーターを除く）がお客様にあるにも関わらず、競争環境がない

「簡易内管施工登録店制度」があるが、マイコンメーター下流側限定、新築不可など、限定的な市場開放

新保安責任と内管工事施工範囲

保安責任	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者	ガス小売事業者	ガス小売事業者	保安周知 消費機器調査 緊急保安
工事施工範囲	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者	自由化（必要に応じて国家資格制度創設）		

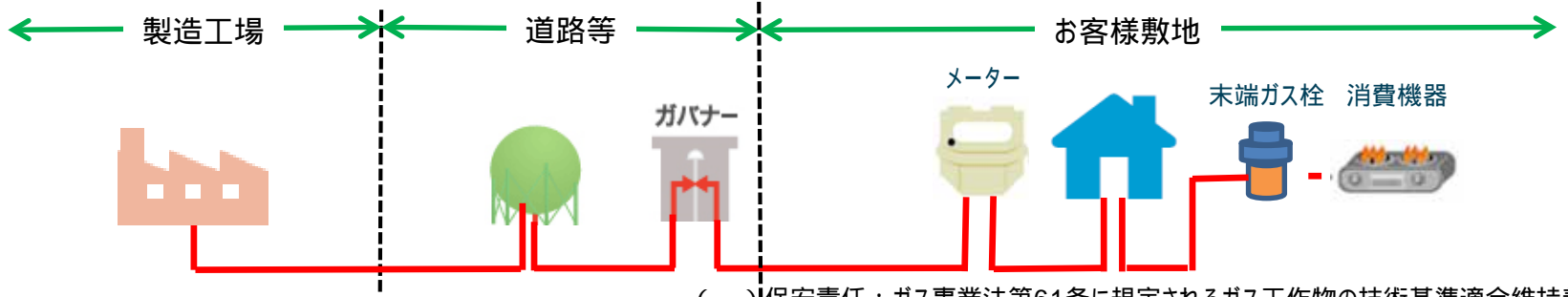
電力市場・LP市場では国家資格取得者が工事を施工

お客様敷地内保安責任を小売事業者に移し、内管工事市場を自由化 多くのプレーヤーが参入し、市場が活性化

# 3 . 敷地内保安の自由化

現在の保安責任区分と保安業務範囲

図はイメージ



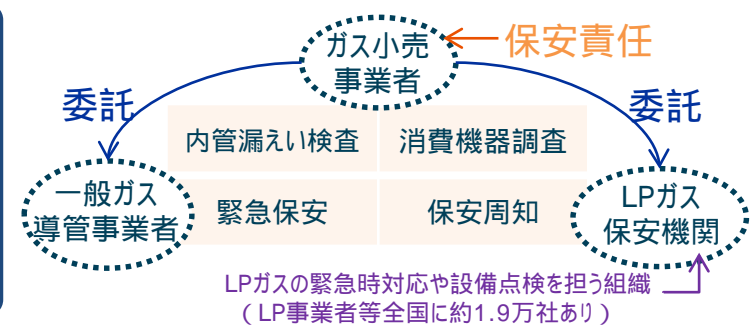
( )保安責任：ガス事業法第61条に規定されるガス工作物の技術基準適合維持義務

保安責任	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者		ガス小売事業者
保安業務範囲	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者	一般ガス導管事業者 (内管漏えい検査・緊急保安)	ガス小売事業者 (消費機器調査・保安周知・緊急保安)

新規参入者（日本瓦斯等ガス小売事業者）が直面している課題

これまで一緒に行っていた内管漏えい検査と消費機器調査を別々に行うようになり、**経済合理性が低下**（それぞれの事業者と立ち会う必要があるお客様にとっても負担）  
 事務的コスト削減のため、一般ガス導管事業者が行っている内管漏えい検査の受託を提案するも、実現に至っておらず、双方に**手間とコストがかかっている**  
 内管工事同様、保安責任区分が一般ガス導管事業者にあるため、内管漏えい検査や緊急保安にかかる業務は**一般ガス導管事業者主導で実施されており、その費用は託送費に含まれている**

敷地内保安市場自由化イメージ



新保安責任区分と保安業務範囲

保安責任	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者	ガス小売事業者	ガス小売事業者
保安業務範囲	ガス製造事業者	一般ガス導管事業者	自由化	

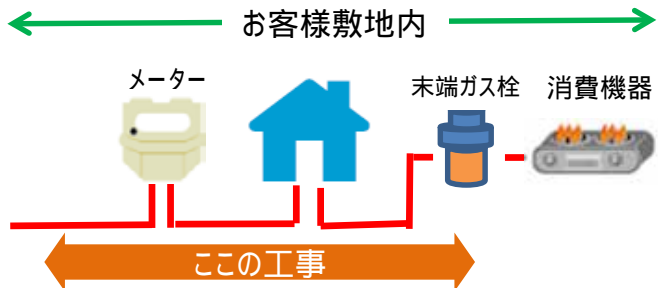
保安責任をガス小売事業者に移し、お客様敷地内の保安業務の担い手をガス小売事業者に移行 多くのプレーヤーが参入することで市場が活性化（内管漏えい検査・緊急保安に関する費用が託送費から小売経費に移行し、小売単価低減）

# 参考・工事費・保安費等コスト比較（当社調べ）

既存都市ガス会社の費用を「100」としたときの日本瓦斯の費用（対象：屋内配管工事・導管敷設工事・定期保安調査）

## 内管工事

（工事条件：新築一戸建て・ビルトインガスコンロ・給湯器配管工事）



既存都市ガス会社	100
日本瓦斯	<b>71</b> (29%コストカット)

## 定期保安調査

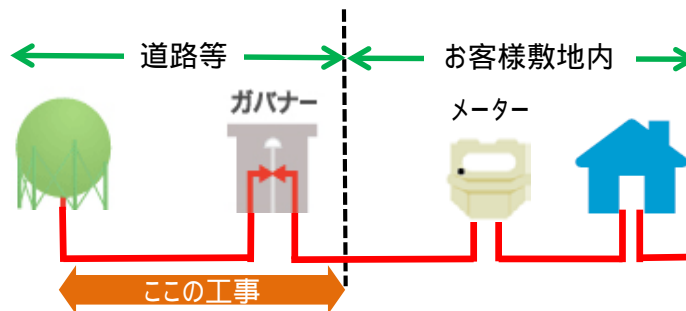
（受委託費用）



既存都市ガス会社	100
日本瓦斯	<b>86</b> (14%コストカット)

## 導管敷設工事（託送費に含まれる）

（工事条件：PE管200A 1,000m 市道等に導管埋設工事・舗装は別途）



既存都市ガス会社	100
日本瓦斯	<b>73</b> (27%コストカット)

## ガス器具

（参考）

【ガスコンロ】 **Rinnai**



型式：RHS71W22E4RC-STW

既存都市ガス会社	販売価格：231,300円 (税込・基本取付費込)
日本瓦斯	<b>販売価格：173,880円</b> (税込・基本取付費込)

聞き取り調査及びHP・チラシ掲載価格参照（エリアや時期により変動があるため金額は目安とする）